

かたの民報

議会版

2017年11月5日
NO. 1674

【発行】
日本共産党
市会議員団
ご相談は市役所
議員団控室へ
私部1-1-1
☎892-0121
(内線301)



中上 さち子
倉治 6-17-13
☎893-6785



さらがい ふみ
星田 7-44-21
☎894-2835



藤田 まり
私部西 2-16-13-310
☎397-3027

教文
務委
常任
委員
会

平成28年度交野市一般会計決算認定 日本共産党は反対

10月23日から26日まで、総務文教常任委員会で平成28年度一般会計の決算審査が行われました(さらがい議員が出席)。日本共産党は、「市長戦略」にもとづく公立幼稚園民営化などの施策は、市民の意見に真摯に向き合い十分議論すべきと求め、決算認定に反対しました。

平成28年度一般会計の決算は、実質収支が約4億2700万円の黒字で、14年連続の黒字決算です。基金は、2億6千万円積み増し、約56億7600万円となりました。市民のくらし・福祉のための施策の充実が求められます。

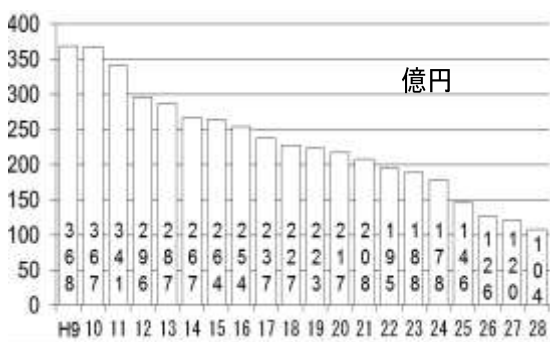
平成28年度は、黒田市長の「市長戦略」にしたがい、公共施設の集約や再配置、公立幼稚園民営化などの検討が進められました。公立幼稚園の民営化については、今年9月のパブリックコメントで360名から意見が寄せられるなど、多くの不安や反対の声があるなか、1園民営化が進められようとしています。日本共産党は、

市が市民の声に真摯に向き合い、市民参加で十分議論すべきと求め、決算認定に反対しました。

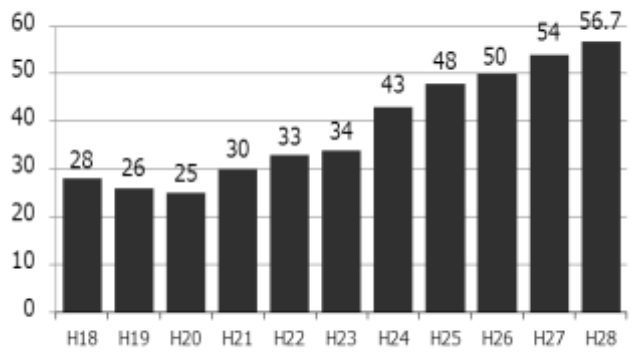
また、星田北の土地区画整理事業では、市民・地権者が納得できない事業になるよう、市として十分な説明と情報の提供、合意の形成に役割を果たすこと、税や国民健康保険料の滞納者への生活を脅かす強引な取り立ては中止し、生活実態に寄り添った丁寧な対応を求めました。

その他、就学援助制度の基準引き上げ、生計援助資金の改善、市職員の体制強化、教員の深刻な長時間勤務の改善などを要望しました。

◆土地開発公社保有額



◆基金残高 (億円)



●教職員の時間外・休日勤務時間 (月別集計、年間の延べ人数) 平成28年度

時間外集計(月別)	小学校(人)	中学校(人)
0~10時間	480	102
11~20	425	114
21~30	403	115
31~40	432	129
41~50	419	148
51~60	315	158
61~70	206	152
71~80	127	155
81~90	76	143
91~100	44	112
101時間以上	8	290

【問】中学校の教職員は部活動の時間が長く、月100時間以上の時間外・休日の勤務が非常に多く見受けられる。月80時間以上の時間外勤務は過労死ラインとされている。早急な対策が必要と考えるが。



【答】特に中学校教員の長時間勤務は深刻であると認識している。「フューリングデー」を設けるなどの対策を検討中である。なお資料(左の表)の勤務時間には、自宅での教科研究の時間なども含まれている。

【要望】文部科学省も、部活動に適切な休養日を設けるなどの方針を示している。実効力ある対策を急いでほしい。

教職員の深刻な長時間勤務の改善を 日本共産党が要望